

# CRU (Customer Replaceable Unit) 交換代行サービス

## CRU 交換サービス

※ CRU = お客様にて交換頂く必要がある部品

- お客様から、CRUのパーツ交換をご要望頂くことはありませんか？
- パーツ交換に加えオペレーションが必要な場合あることをご存知ですか？
- パーツの交換場所にお間違いはないですか？
- パーツ交換後の動作確認は大丈夫ですか？



ティ・アイ・ディは、お客様やパートナー様に代わり、CRUのパーツ交換を行います。交換後の動作確認や対応内容の作業報告書もご提出させていただきますのでご安心ください。

### エンジニア派遣費、エンジニア交通費、技術費用、作業報告書を含めた費用イメージ

**CRUサポート費用**  
**¥100,000 ~**

#### 【含まれる内容】

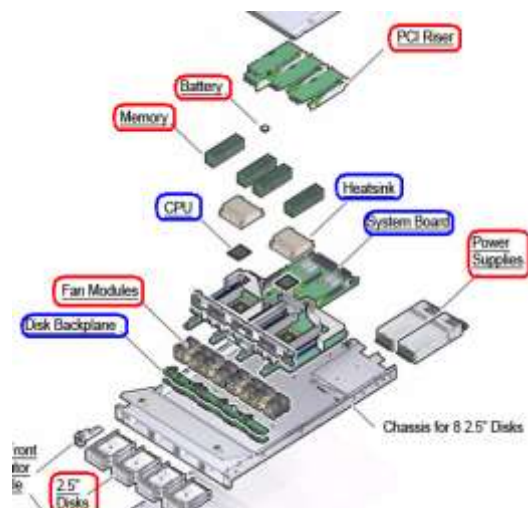
- エンジニア派遣費（1名分、東京23区内）
- エンジニア交通費（1名分、東京23区内）
- エンジニア技術費用（パーツ交換、動作確認として、約1時間）
- 作業報告書（交換部位のパーツ番号記載、動作確認内容の記載）
- お客様へ作業内容のご説明

## ご存知ですか？

実は「CRUパーツ」は、こんなに多いんです！

- ◆ 3V Coin Cell Battery
- ◆ ハードディスク
- ◆ Dual Counter Rotating Fan モジュール
- ◆ PCI Express ライザーアッセンブリー
- ◆ メモリー
- ◆ パワーサプライモジュール
- ◆ ケーブルマネジメントアーム、ラックレイル
- ◆ DVD アッセンブリー
- ◆ SCSI・Fibre・ネットワークカード

Sun Fire X4170M3 を例にしています。  
システムハンドブックより



実は「FRUパーツ」は、こんなに少ないんです！

- ◆ CPU
- ◆ CPU ヒートシンク
- ◆ ディスクバックプレーン
- ◆ ディスクケース
- ◆ システムボード

赤枠・・・CRU (Customer Replaceable Unit)  
青枠・・・FRU (Field Replaceable Unit)

## 思いのほか多いCRU交換時のトラブルとは？

### ◆ 交換部位の誤り

例：メモリーなど違う場所を交換してしまう。

### ◆ 交換時、交換後のオペレーションを忘れてしまう

例：ソフトウェアレイド利用時に、状態データベースの削除やディスクのアタッチを忘れてしまう

例：World Wide Number が変わったことを忘れてオペレーションをしてしまう

### ◆ 誤って違うシステムの電源を落としてしまう

例：電源ケーブルを抜く際に誤って、違うシステムの電源ケーブルを抜いてしまう

### ◆ 静電対策を忘れてしまう

例：静電対策を行わないことで、良品のパーツを壊してしまう

### ◆ ケーブルを刺し間違えてしまう

例：システムを元の状態に戻す際に、ネットワークケーブルなどの場所を差し間違えてしまう

上記のようなトラブルは、思いのほか多いものです。是非、経験豊富な弊社エンジニアにお任せください。

【お問い合わせ】

株式会社ティ・アイ・ディ (<http://www.tid.co.jp>)

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町12-19 TIDビル  
カスタマーサポート B グループ サービス B チーム

Oracle MOS/CRU 担当 まで

TEL: 03-5623-5321 Mail: [tid-sun-support@tid.co.jp](mailto:tid-sun-support@tid.co.jp)



ティ・アイ・ディは、オラクル社のゴールドパートナーです。

本書内に記載されております製品名 及び 社名は各社の商標または登録商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。